

新世代モバイル通信システム委員会 基本コンセプト作業班
ワイヤレスIoTアドホックグループ（第3回） 議事要旨

1 日時

平成 29 年 2 月 6 日（月）17：00～17：25

2 場所

中央合同庁舎第 2 号館（総務省） 11 階 総務省第 3 特別会議室

3 出席者（敬称略）

構成員：

山尾 泰（リーダー）、大村 好則、小竹 信幸、上村 治、佐野 弘和、川西 直毅、外山 隆行、立澤 哲朗、中村 光則、西川 卓朗、古川 憲志、本多 美雄、南 淳一、森岡 裕一

総務省：

杉野移動通信課長、高橋移動通信課課長補佐

4 議題

事務局より、前回アドホックグループ以降開催された基本コンセプト作業班（1月23日開催）及び新世代モバイル通信システム委員会（1月27日開催）における主な意見について紹介が行われた。

(1) LTE-Advanced 等の高度化に関する委員会報告（案）

事務局より資料 AD3-2 に基づき説明が行われた。また、資料 AD3-2 については、議論の途中であることから非公開とすることとされた。

(2) 意見交換

主なやりとりは以下のとおり。

山尾リーダー：隣接チャネル選択度の記載について、文章で書かれていた内容を表形式にしたということか。

事務局：然り。

佐野構成員：迅速に報告書を取りまとめていただき感謝。LTE-Advanced と BWA の陸上移動中継局と小電力レピータについては、IoT 向けの規定を特設設けないという理解でよいか。

事務局：基本的にその方向で考えている。

山尾リーダー：他に意見はないでしょうか。それでは、委員会報告概要（案）及び委員会報告（案）につきましては、次回開催予定の基本コンセプト作業班で私から報告をさせていただきます。最終的な表現ぶりについては、私にご一任願えればと存じますが、よろしいでしょうか。（異議なし）

(3) その他

事務局から、委員会報告（案）について、基本コンセプト作業班、新世代モバイル通信システム委員会に順次報告を行い、その後、パブリックコメントを行うことが説明された。

以上